

【報告書】令和3年度 愛知学泉大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
1	(1) 調査研究・アドバイス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	大学等と各部署の連携の推進及び全体把握ができた		経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバイス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学の知見を活用し、まちづくり・行政の課題解決につながった		経営戦略課
3	(1) 調査研究・アドバイス	中央公園第二期整備事業	中央公園第二期整備事業の設計・公民連携等におけるアドバイス	学識者の助言・指導を反映することで、専門的見地を反映した業者選定が行える。		公園緑地つくる課
4	(2) 附属機関委員・講師の派遣	食の安全・安心を語る懇談会	食の安全・安心に関し、市民、食品等事業者、学識経験者及び食品行政機関相互のコミュニケーションを図るとともに、市民各界の意見を行政の施策に反映し、効果的かつ円滑に施策を推進する。	今後の監視指導計画、食の安全確保に関する施策立案の一助になった		保健衛生課
5	(2) 附属機関委員・講師の派遣	指定管理者公募施設プレゼンテーション審査	指定管理者公募施設の業者選定のためのプレゼンテーション審査委員	学識有識者の視点や知見を活かし、プレゼンテーション審査を実施することができた。		行政改革推進課
6	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市企業立地審査会	企業立地奨励条例の運用及び奨励事業所指定に関する審議	専門的な知見を本市の施策に反映できた		産業労働課
7	(5) 教育カリキュラム(授業)	旭地区ボランティア実習プログラム	学外学習プログラムのフィールドとした、学生ボランティアによる地域活動への支援	学生と交流することでコロナ禍における各種団体の活動を少しでも活性化することができた		旭支所

【報告書】令和3年度 愛知学泉大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
8	(7) 学生の活動場所提供的	子どもの学習・生活支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	・チラシを見てボランティア応募をしてくれた学生が増えた。実人数：4人		福祉総合相談課
9	(7) 学生の活動場所提供的	子ども食堂支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	・チラシを見てボランティア応募をしてくれた学生が増えた。ボランティア参加者数：実人数8人		福祉総合相談課
10	(7) 学生の活動場所提供的	子ども会議	市内小中高校生が市の施策に対して調査・研究を行い、まちづくりに関する提案を行う	大学生がより子どもに近い視点で話し合いをサポートし、子どもの意見が引き出された。		次世代育成課
11	(7) 学生の活動場所提供的	ハイブリッド型企業研究イベント	はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰を受賞した企業と大学生のマッチングイベント	イベントへの集客につながった		産業労働課
12	その他	学生へのワクチン接種勧奨の案内	新型コロナウイルスのワクチン接種勧奨の学生への案内	若い人へのワクチン接種率の向上に寄与した	○	経営戦略課
13	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信することができた。		定住促進課
14	その他	学生によるまちづくり提案	学生の活動、視点を活かして、魅力あるまちづくりを進めるための提案	全4チームが参加。 作成したものを青少年センターに展示し、青少年センターの賑わいにも寄与した。		次世代育成課

【報告書】令和3年度 愛知学泉大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
15	その他	青少年センター とよた若者応援ネット「プラス」	学生の活動拠点として青少年センターの利用促進を図るとともに、メールマガジン等でボランティアや就活情報など様々な情報を配信する	メールマガジンやSNSを通じて、学生に情報を届けることができた。		次世代育成課
16	その他	青少年センター とよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大学の学生間交流を促進するとともに、地域や企業、行政と連携しながら、学生イベント企画運営や地域の課題解決等を行う	学生の知見や意見を活用することができた。		次世代育成課
17	その他	見守りネットワークの強化に関する実証実験	フレイル予防の見守りの実証実験における食事支援の監修・評価	事業者が進める製品開発の進展	○	高齢福祉課
18	その他	定住促進プロモーション	秋に放送されたアニメ「シキザクラ」の広報	学生にアニメ「シキザクラ」をPRできた。	○	定住促進課

【報告書】令和3年度 愛知県立芸術大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
1	(1) 調査研究・アドバイス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	大学等と各部署の連携の推進及び全体把握ができた		経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバイス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学の知見を活用し、まちづくり・行政の課題解決につながった		経営戦略課
3	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	農村舞台襖絵の修理	阿良町の農村舞台にある襖絵7枚の修復	伝統文化の継承と学生との交流による地域活性化	○	下山支所
4	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	稻武地区養蚕・製糸文化伝承事業	養蚕・製糸文化の普及・振興に向けた商品アイデア、試作等	学生の発想力を活用し、稻武生糸の魅力をPRすることができた。	○	稻武支所
5	(7) 学生の活動場所提供的	美術館写生大会	写生大会の写生指導 (ミュージアムフェスタ)	①学生への教育指導の場の提供。 ②写生大会参加者にとって、県芸大生から直接絵画指導を受けることができた。		美術館
6	(7) 学生の活動場所提供的	子どもの学習・生活支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	・チラシを見てボランティア応募をしてくれた学生が増えた。実人数：4人		福祉総合相談課
7	(7) 学生の活動場所提供的	子ども食堂支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	・チラシを見てボランティア応募をしてくれた学生が増えた。ボランティア参加者数：実人数8人		福祉総合相談課

【報告書】令和3年度 愛知県立芸術大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
8	(7) 学生の活動場所提供的	子ども会議	市内小中高校生が市の施策に対して調査・研究を行い、まちづくりに関する提案を行う	大学生がより子どもに近い視点で話し合いをサポートし、子どもの意見が引き出された。		次世代育成課
9	(7) 学生の活動場所提供的	ハイブリッド型企業研究イベント	はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰を受賞した企業と大学生のマッチングイベント	イベントへの集客につながった		産業労働課
10	その他	学内でのラリー映画の広報	秋に公開されたラリー映画の広報	ラリー映画を学生にPRできた	○	経営戦略課
11	その他	学生へのワクチン接種勧奨の案内	新型コロナウイルスのワクチン接種勧奨の学生への案内	若い人へのワクチン接種率の向上に寄与した	○	経営戦略課
12	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信することができた。		定住促進課
13	その他	豊田市美術館と愛知県立芸術大学との連携	豊田市美術館と愛知県立芸術大学との連携	展覧会のPR及び観覧者の増加につながる		美術館
14	その他	学生によるまちづくり提案	学生の活動、視点を活かして、魅力あるまちづくりを進めるための提案	全4チームが参加。 作成したものを青少年センターに展示し、青少年センターの賑わいにも寄与した。		次世代育成課
15	その他	青少年センターとよた若者応援ネット「プラス」	学生の活動拠点として青少年センターの利用促進を図るとともに、メールマガジン等でボランティアや就活情報など様々な情報を配信する	メールマガジンやSNSを通じて、学生に情報を届けることができた。		次世代育成課

【報告書】令和3年度 愛知県立芸術大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
16	その他	青少年センター とよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大学の学生間交流を促進するとともに、地域や企業、行政と連携しながら、学生イベント企画運営や地域の課題解決等を行う	学生の知見や意見を活用することができた。		次世代育成課
17	その他	フードドライブ	市内の事業者から受け取った食材・食品の学生等への提供	食材等の提供を通して、食品ロスの削減に向けた啓発を実施できた	○	ごみ減量推進課
18	その他	定住促進プロモーション	秋に放送されたアニメ「シキザクラ」の広報	学生にアニメ「シキザクラ」をPRできた。	○	定住促進課
19	その他	豊田小原和紙のプロモーション映像	プロモーション映像の研究委託	小原和紙の魅力を多くの人に伝えることができた	○	和紙のふるさと
20	その他	インフォグラフィックスによるデザイン媒体の制作	外国人の市役所における転入等の各種手続きの円滑化及び情報発信の充実を図る	大学の知見を活用し、外国人にとって分かりやすい手続きを行える体制づくりにつながった。	○	国際まちづくり推進課

【報告書】令和3年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
1	(1) 調査研究・アドバイス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	大学等と各部署の連携の推進及び全体把握ができた		経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバイス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学の知見を活用し、まちづくり・行政の課題解決につながった		経営戦略課
3	(2) 附属機関委員・講師の派遣	景観アドバイザー	景観に調和したデザイン等の相談、景観届出に関する助言指導など	景観計画の運用・推進ができた。		建築相談課
4	(2) 附属機関委員・講師の派遣	建築審査会	建築基準法における、建築審査会同意案件の審査など	適正な審査の推進ができた		建築相談課
5	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市ものづくり人材育成官民協議会	デジタル技術等を活用し、生産性向上に寄与できる人材を育成するための支援施策の協議	専門的知見を本市の施策に反映できる		次世代産業課
6	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたイノベーション推進協議会	とよたイノベーションセンター事業について意見交換を行い、今後の施策展開に反映するための会議	専門的知見をとよたイノベーションセンターの施策に反映できる		次世代産業課
7	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市都市計画審議会	都市計画審議会の委員として各専門分野の視点からの助言等を行い、都市計画案の是非を判断する。	公正かつ専門的な第3者の意見を踏まえて都市計画決定を行うことができた。		都市計画課

【報告書】令和3年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
8	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市廃棄物処理施設等審査会	廃棄物処理施設又は汚染土壤処理施設の設置に係る周辺環境保全への配慮の計画への意見を聞く。	学識経験者として専門的見地からの意見を得ることができた。		廃棄物対策課
9	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたサイエンスクラブ I	中学生を対象に、実験やものづくりをしながら、科学や産業技術について学ぶ全6回の講座	学識経験者から科学・ものづくりの基礎的な知識や実験を学ぶことができた		市民活躍支援課
10	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市開発審査会	都市計画法第34条第14号又は同法施行令第36条第1項第3号ホの規定に基づく付議案件の審議及び都市計画法第50条第1項前段の規定に基づく審査請求への裁決	学識経験者から専門的見地に基づく意見を得ることができた。		開発調整課
11	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市企業立地審査会	企業立地奨励条例の運用及び奨励事業所指定に関する審議	専門的な知見を本市の施策に反映できた		産業労働課
12	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市産業振興委員会	産業振興及び産業支援に関する審議	専門的な知見を本市の施策に反映できた		産業労働課
13	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	私立運営費補助金申請に係るプラットフォーム（PF）形成	PFの中長期計画に基づく各取組の実施	PF内の相互協力や共同による取組が進んだ		経営戦略課
14	(4) 防災に関する協力・連携	企業BCPの作成支援	市内企業のBCP作成等を支援するための手法等の提案と実施	防災・減災対策において、企業にBCPの必要性及び作成を行うことができた。		防災対策課

【報告書】令和3年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
15	(4) 防災に関する協力・連携	とよた防災啓発推進協議会	市民啓発事業の協議と実施における大学との連携	防災・減災対策において、学生目線を取り入れた啓発を行うことができた		防災対策課
16	(4) 防災に関する協力・連携	マイ・タイムライン作成支援事業	マイ・タイムラインを作成する出前講座を小学校で実施	小中学生に対して、マイ・タイムラインの必要性を周知し学生目線を取り入れた作成支援を実施することができた。	○	防災対策課
17	(4) 防災に関する協力・連携	自主防災リーダー養成講座開催支援	自主防災リーダー養成講座の開催支援	学生目線を取り入れたマイ・タイムラインの作成支援及び家具固定の講座を開催することができた。	○	防災対策課
18	(4) 防災に関する協力・連携	自主防災会事例発表会開催支援	事例発表会の開催支援及び事例発表	学生が取組む防災・減災活動の紹介と自主防災会との連携を図る事例発表を実施することができた。	○	防災対策課
19	(4) 防災に関する協力・連携	災害ロボット開発	災害現場調査等に活用できる災害ロボット開発	救助活動における災害ロボットの活用方法の習得		警防救急課
20	(4) 防災に関する協力・連携	排煙活動に関する検証	災害現場での排煙活動に関する評価、助言	建築物の内部をどのような空気の流れで排煙されるか、また、どれくらいの時間を要するのかを可視化することができた。		警防救急課

【報告書】令和3年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
21	(4) 防災に関する協力・連携	消防団員入団促進	・消防団員の募集 ・消防団員入団促進に関する事業の周知及び協力依頼	消防団に入団することで、学生が防火防災に興味を持ち、消防団への理解を深められた。		(消) 総務課
22	(7) 学生の活動場所提供的	学生による映像作品のPR	サークル・部活動によるSNS等での映像作品のPR	若者を中心に多くの人に映像作品の魅力をPRできた。	○	経営戦略課
23	(7) 学生の活動場所提供的	子どもの学習・生活支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	・チラシを見てボランティア応募をしてくれた学生が増えた。実人数：4人		福祉総合相談課
24	(7) 学生の活動場所提供的	子ども食堂支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	・チラシを見てボランティア応募をしてくれた学生が増えた。ボランティア参加者数：実人数8人		福祉総合相談課
25	(7) 学生の活動場所提供的	子ども会議	市内小中高校生が市の施策に対して調査・研究を行い、まちづくりに関する提案を行う	大学生がより子どもに近い視点で話し合いをサポートし、子どもの意見が引き出された。		次世代育成課
26	(7) 学生の活動場所提供的	とよたものづくりフェスタ（わくわくワールド）	ものづくり体験型イベント	市民の方に専門的な講座を気軽に受講できる環境を提供できた。		市民活躍支援課
27	(7) 学生の活動場所提供的	学生農業アルバイト	コロナ禍の影響を受けた学生支援を含め、人手不足を課題とする茶農家をサポートする学生アルバイトを募集する。	1件の応募有り。 アルバイト機会の創生と茶農家の労働力不足の解消及び特産品である「茶」の理解促進につながった。	○	農政企画課

【報告書】令和3年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
28	(7) 学生の活動場所提供的	ハイブリッド型企業研究イベント	はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰を受賞した企業と大学生のマッチングイベント	イベントへの集客につながった		産業労働課
29	その他	学内でのラリー映画の広報	秋に公開されたラリー映画の広報	ラリー映画を学生にPRできた	○	経営戦略課
30	その他	学生へのワクチン接種奨励の案内	新型コロナウイルスのワクチン接種奨励の学生への案内	若い人へのワクチン接種率の向上に寄与した	○	経営戦略課
31	その他	学生等へのワクチン接種奨励の案内	新型コロナウイルスのワクチン3回目接種奨励の学生への案内	若い人へのワクチン接種率の向上に寄与した	○	経営戦略課
32	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信することができた。		定住促進課
33	その他	学生によるまちづくり提案	学生の活動、視点を活かして、魅力あるまちづくりを進めるための提案	全4チームが参加。 作成したものを青少年センターに展示し、青少年センターの賑わいにも寄与した。		次世代育成課
34	その他	青少年センターとよた若者応援ネット「プラス」	学生の活動拠点として青少年センターの利用促進を図るとともに、メールマガジン等でボランティアや就活情報など様々な情報を配信する	メールマガジンやSNSを通じて、学生に情報を届けることができた。		次世代育成課

【報告書】令和3年度 愛知工業大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
35	その他	青少年センター とよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大学の学生間交流を促進するとともに、地域や企業、行政と連携しながら、学生イベント企画運営や地域の課題解決等を行う	学生の知見や意見を活用することができた。		次世代育成課
36	その他	食品ロス削減全国大会 in 豊田	トークセッションでのコーディネーター	大会の参加者（視聴者）へ、食品ロスの削減に向けた市の取組などをPRできた	○	ごみ減量推進課
37	その他	防災食アレンジレシピの啓発	防災食アレンジレシピの考案 (学生参加者数:14名)	食品ロスの削減は、防災食でもできるという新たな気づきを提供できた。（総来場者数 807名）	○	ごみ減量推進課
38	その他	定住促進プロモーション	秋に放送されたアニメ「シキザクラ」の広報	学生にアニメ「シキザクラ」をPRできだ。	○	定住促進課
39	その他	図書の相互利用	図書館と連携5大学が所有している図書の相互貸出	図書館の資料を学生の研究のために、有効活用してもらうことができた。また、図書館が所蔵していない資料を市民に提供できた。		図書館管理課
40	その他	豊田市マイナンバーカード出張申請サポート	就活生を対象にしたイベントに、マイナンバーカード出張申請サポート会場を併設	若い世代にマイナンバーカードのPRができた。また、今後の学生向け出張申請サポート窓口の参考になった。	○	市民課

【報告書】令和3年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
1	(1) 調査研究・アドバイス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	大学等と各部署の連携の推進及び全体把握ができた		経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバイス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学の知見を活用し、まちづくり・行政の課題解決につながった		経営戦略課
3	(1) 調査研究・アドバイス	消防職員の暑熱順化に関する調査研究	消防活動を踏まえた暑熱順化対策の検討	消防職員の現場活動力の向上に繋がり、職員の熱中症は0人であった。特に熱海市の緊急消防援助隊活動においては、他隊で熱中症が発生する中、当消防本部から派遣された隊員30人は1人も発症することなく、十分な効果を確認できた。	○	警防救急課
4	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市市政顧問会議	市長と有識者による市政の重要事項を審議する付属機関	担当教員の立場から、市政全般に関する意見をいただく予定		経営戦略課
5	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市社会福祉審議会	社会福祉に関する事項の調査審議	審議事項に関し、専門的見地からの意見をいただくことができている。		総務監査課
6	(2) 附属機関委員・講師の派遣	教育委員	・教育委員会会議及び総合教育会議における審議 ・各種行事への出席 等	・大学の知見を教育委員会会議等の審議に活用		教育政策課
7	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市上下水道事業審議会	上下水道事業に関する必要な調査及び研究	大学の知見を審議会に反映		経営管理課

【報告書】令和3年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
8	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市感染症診査協議会	感染症患者の就業制限、入院勧告、入院期間の延長及び結核外来患者等の適正医療に対する公費負担申請などについて診査を実施する。	結核患者等の適正医療に係る診査の実施		感染症予防課
9	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市P C B処理安全監視委員会	市民参加によるPCB廃棄物処理事業の安全性・環境保全の確保の確認（監視）を行い、JESCO及び収集運搬業者と市民との忌憚のない情報交換を行う。	学識経験者として専門的見地からの意見を得ることができた。		廃棄物対策課
10	(2) 附属機関委員・講師の派遣	地域スポーツ推進事業	子どもの体力向上に向けて、豊田市スポーツ協会及び地域スポーツクラブと連携して、各種事業を実施する。	○走り方教室 専門分野で学んだ正しい知識や技能を小学生が楽しく学ぶことができ、実際に50m走のタイムが上がった児童も多かった。 ○練習メニュー等をまとめた動画作成 新型コロナウイルス感染症の影響で集合しての活動ができないことがある子どもたちに対して、スポーツを行う方法やメニューの紹介を行うことができた。		生涯スポーツ推進課
11	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市スポーツ推進審議会	第4次生涯スポーツプランの策定検討	大学の知見を施策反映に活用することができた。		生涯スポーツ推進課
12	(2) 附属機関委員・講師の派遣	地域スポーツコンソーシアム会議	関係団体（中京大学、トヨタ自動車、豊田市、豊田市スポーツ協会、地域スポーツクラブ会議）で構成される会議体で、地域スポーツの振興について検討する。	新型コロナウイルス感染症の影響や、今後のスポーツ振興に関する産学官のそれぞれの立場から意見交換を行うことができた。		生涯スポーツ推進課

【報告書】令和3年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
13	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田スポーツアカデミー	トヨタ自動車・中京大学・豊田市の産官学連携のもと、中学生向けのスポーツ教室を開催し、競技力と人間力の向上を図る。	安心安全な環境と正しい知識を参加者に提供することが可能となった。		生涯スポーツ推進課
14	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたシニアアカデミー	シニア世代を対象とする活躍支援事業	学識経験者としての専門的見地からの意見を得ることができた	○	市民活躍支援課
15	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたシニアアカデミー	シニア世代を対象とする活躍支援事業	学識経験者としての専門的見地からの意見を得ることができた		市民活躍支援課
16	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市地域包括支援センター運営協議会	地域包括支援センターにおける各業務の評価等を行い、センターの適切、公正かつ中立な運営の確保のための協議	市内地域包括支援センターの適切かつ円滑な運営の実施		高齢福祉課
17	(2) 附属機関委員・講師の派遣	講座の実施	図書館の資料（貴重資料）を活用した講座の実施	講座を実施することにより図書館の利用を促進し、講座に関連した図書資料を活用させることができた。		図書館管理課
18	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市産業振興委員会	産業振興及び産業支援に関する審議	専門的な知見を本市の施策に反映できた		産業労働課
19	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市雇用対策協定運営協議会	雇用対策事業全般の円滑な運営のための協議	専門的な知見を本市の施策に反映できた		産業労働課

【報告書】令和3年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
20	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	私立運営費補助金申請に係るプラットフォーム（PF）形成	PFの中長期計画に基づく各取組の実施	PF内での相互協力や共同による取組が進んだ		経営戦略課
21	(4) 防災に関する協力・連携	消防団員入団促進	・消防団員の募集 ・消防団員入団促進に関する事業の周知及び協力依頼	消防団に入団することで、学生が防火防災に興味を持ち、消防団への理解を深められた。		(消) 総務課
22	(5) 教育カリキュラム（授業）	MIRAIへつなぐ「夢の教室」in 豊田	トップアスリート等を夢先生として小学校へ派遣。夢を持つ大切さなどを伝える。	子ども達に経験を踏まえて夢の描くことのすばらしさなどを伝えることができた。		生涯スポーツ推進課
23	(6) 公開講座の実施	豊田市×中京大学イーグルススポーツスクール	子どもやその保護者を対象とした各種スポーツ教室の開催	専門分野で学んだ正しい知識を基に教室を開催することができた。 受講者する子どもに年の近い学生が指導に関わることで、子どもたちが運動への親しみを持つことができた。また、学生にとつても、子どもたちに直接指導を行うことができる貴重な場となった。 市民への幅広い周知ができ、多くの市民が参加した。（広報とよた）	○	生涯スポーツ推進課
24	(6) 公開講座の実施	中京大学子どもスポーツフェス夕	子どもやその保護者を対象とした各種スポーツ体験会の開催。	市民への幅広い周知ができ、多くの市民が参加した。（広報とよた、学校チラシ配布） 市政発信の場となった。		生涯スポーツ推進課

【報告書】令和3年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
25	(7) 学生の活動場所提供的	学生による映像作品のPR	サークル・部活動によるSNS等での映像作品のPR	若者を中心に多くの人に映像作品の魅力をPRできた。	○	経営戦略課
26	(7) 学生の活動場所提供的	子どもの学習・生活支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	・チラシを見てボランティア応募をしてくれた学生が増えた。実人数：4人		福祉総合相談課
27	(7) 学生の活動場所提供的	子ども食堂支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	・チラシを見てボランティア応募をしてくれた学生が増えた。ボランティア参加者数：実人数8人		福祉総合相談課
28	(7) 学生の活動場所提供的	学生ボランティア	授業や学校行事等の支援を希望している学校に対して、登録している学生を紹介・派遣する。	支援を希望する学校に学生を派遣することができた		学校教育課
29	(7) 学生の活動場所提供的	教育介護ボランティア	学校行事における障がいのある児童生徒への支援を希望している小・中学校に対し、ボランティア活動の場を提供する。	支援を希望する学校に学生を派遣することができた。		学校教育課

【報告書】令和3年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
30	(7) 学生の活動場所提供的	スタンツ教室	中京大学レクリエーション部が講師として、小学校低学年を対象に運動遊びや器具を使った多様な運動を実施する。	子どもたちが年齢の近い大学生と一緒に運動遊び等を行うことで、運動への親しみを持つことができ、体力向上に繋がった。大学生にとっても、子どもたちに直接指導を行うことができる貴重な場となった。		生涯スポーツ推進課
31	(7) 学生の活動場所提供的	子ども会議	市内小中高校生が市の施策に対して調査・研究を行い、まちづくりに関する提案を行う	大学生がより子どもに近い視点で話し合いをサポートし、子どもの意見が引き出された。		次世代育成課
32	(7) 学生の活動場所提供的	ハイブリッド型企業研究イベント	はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰を受賞した企業と大学生のマッチングイベント	イベントへの集客につながった		産業労働課
33	(7) 学生の活動場所提供的	エコフルタウンSDGsイベント	かけっこ教室などを実施したスポーツイベント	イベントの集客、内容の充実につながった		未来都市推進課
34	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信することができた。		定住促進課

【報告書】令和3年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
35	その他	中京大学現代社会学部・豊田市連携協議体	学生もプレイヤーとして地域活動等に参画することを前提とした地域や高齢者の課題解決の取組を、教員と豊田市とが話し合い、検討する。	地域の課題解決の取組を、教員と豊田市で話し合うことができた。		企画課
36	その他	豊田市わがまちアスリート	中京大学に在学するトップアスリートをわがまちアスリートとして認定し、市民一体となって応援し、スポーツへの関心を高める。	選手の情報などスムーズなやり取りが可能になり、もなく認定業務を行うことができた。		生涯スポーツ推進課
37	その他	学生によるまちづくり提案	学生の活動、視点を活かして、魅力あるまちづくりを進めるための提案	全4チームが参加。 作成したものを青少年センターに展示し、青少年センターの賑わいにも寄与した。		次世代育成課
38	その他	青少年センターとよた若者応援ネット「プラス」	学生の活動拠点として青少年センターの利用促進を図るとともに、メールマガジン等でボランティアや就活情報など様々な情報を配信する	メールマガジンやSNSを通じて、学生に情報を届けることができた。		次世代育成課
39	その他	青少年センターとよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大学の学生間交流を促進するとともに、地域や企業、行政と連携しながら、学生イベント企画運営や地域の課題解決等を行う	学生の知見や意見を活用することができた。		次世代育成課

【報告書】令和3年度 中京大学との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
40	その他	定住促進プロモーション	秋に放送されたアニメ「シキザクラ」の広報	学生にアニメ「シキザクラ」をPRできた。	○	定住促進課
41	その他	動画の作成	図書館HPのふるさとアーカイブ内で公開している 図書館動画の作成	図書館の取り組みを知ってもらうと共に、 社会勉強や業界研究の機会として役立てて もらうことができた。		図書館管理課
42	その他	出張図書館	同大学が開催するイベントに出展し、スポーツ関 連資料の貸出、リサイクル図書や広報物の配布	イベントの賑わいと図書館の広報宣伝に貢 献できた。	○	図書館管理課

【報告書】令和3年度 日本赤十字豊田看護大学の連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
1	(1) 調査研究・アドバイス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	大学等と各部署の連携の推進及び全体把握ができた		経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバイス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学の知見を活用し、まちづくり・行政の課題解決につながった		経営戦略課
3	(1) 調査研究・アドバイス	地域診断	地域の保健統計や健診等の事業実績による量的データと地域の実情から導かれる質的データを総合的に把握し、地域の健康課題を抽出する	統計学及び統計ソフトの使用方法の習得、市のデータを用いた健康課題の分析・評価方法の助言、地区分析結果を地区の保健活動に反映		地域保健課
4	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市感染症診査協議会	感染症患者の就業制限、入院勧告、入院期間の延長及び結核外来患者等の適正医療に対する公費負担申請などについて診査を実施する。	結核患者等の適正医療に係る診査の実施		感染症予防課
5	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市不良な生活環境を解消するための審議会	不良な生活環境に関する専門的な事項について、調査し、又は審議する	大学の高度な知見を本市の不良生活環境対策に活用することができた		環境保全課

【報告書】令和3年度 日本赤十字豊田看護大学の連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
6	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市子どもにやさしいまちづくり推進会議	子ども総合計画に関すること、子どもに関する施策の状況に関すること その他子どもにやさしいまちづくりに関すること	学識経験者の立場より、専門的な知見での意見をいただいた。		次世代育成課
7	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	私立運営費補助金申請に係るプラットフォーム（P F）形成	P Fの中長期計画に基づく各取組の実施	P F内の相互協力や共同による取組が進んだ		経営戦略課
8	(4) 防災に関する協力・連携	消防団員入団促進	・消防団員の募集 ・消防団員入団促進に関する事業の周知及び協力依頼	消防団に入団することで、学生が防火防災に興味を持ち、消防団への理解を深められた。		(消) 総務課
9	(7) 学生の活動場所提供的	子どもの学習・生活支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	・チラシを見てボランティア応募をしてくれた学生が増えた。実人数：4人		福祉総合相談課
10	(7) 学生の活動場所提供的	子ども食堂支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	・チラシを見てボランティア応募をしてくれた学生が増えた。ボランティア参加者数：実人数8人		福祉総合相談課

【報告書】令和3年度 日本赤十字豊田看護大学の連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
11	(7) 学生の活動場所提供的	子ども会議	市内小中高校生が市の施策に対して調査・研究を行い、まちづくりに関する提案を行う	大学生がより子どもに近い視点で話し合いをサポートし、子どもの意見が引き出された。		次世代育成課
12	(7) 学生の活動場所提供的	ハイブリッド型企業研究イベント	はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰を受賞した企業と大学生のマッチングイベント	イベントへの集客につながった		産業労働課
13	その他	学内でのラリー映画の広報	秋に公開されたラリー映画の広報	ラリー映画を学生にPRできた	○	経営戦略課
14	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信することができた。		定住促進課
15	その他	新型コロナワクチン接種事業	新型コロナワクチン接種における集団接種を日本赤十字豊田看護大学において医療従事者等の協力をいただきながら開催する。	新型コロナワクチン接種を安全かつ速やかに実施することができた。	○	感染症予防課
16	その他	学生によるまちづくり提案	学生の活動、視点を活かして、魅力あるまちづくりを進めるための提案	全4チームが参加。 作成したものを青少年センターに展示し、青少年センターの賑わいにも寄与した。		次世代育成課

【報告書】令和3年度 日本赤十字豊田看護大学の連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
17	その他	青少年センター とよた若者応援ネット「プラス」	学生の活動拠点として青少年センターの利用促進を図るとともに、メールマガジン等でボランティアや就活情報など様々な情報を配信する	メールマガジンやSNSを通じて、学生に情報を届けることができた。		次世代育成課
18	その他	青少年センター とよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大学の学生間交流を促進するとともに、地域や企業、行政と連携しながら、学生イベント企画運営や地域の課題解決等を行う	学生の知見や意見を活用することができた。		次世代育成課
19	その他	フードドライブ	市内の事業者から受け取った食材・食品の学生等への提供	食材等の提供を通して、食品ロスの削減に向けた啓発を実施できた	○	ごみ減量推進課
20	その他	定住促進プロモーション	秋に放送されたアニメ「シキザクラ」の広報	学生にアニメ「シキザクラ」をPRできた。	○	定住促進課
21	その他	図書の相互利用	図書館と連携5大学が所有している図書の相互貸出	図書館の資料を学生の研究のために、有効活用してもらう。また、図書館が所蔵していない資料を市民に提供できた。		図書館管理課

【報告書】令和3年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
1	(1) 調査研究・アドバイス	包括連携協定の推進	包括連携協定を推進するため、連携協議会等を開催	大学等と各部署の連携の推進及び全体把握ができた		経営戦略課
2	(1) 調査研究・アドバイス	大学・高専発 研究提案	大学・高専の知見や教員の研究成果を活用し、豊田市をフィールドとした調査・研究等の実施を通して、まちづくりの課題解決を図る	大学の知見を活用し、まちづくり・行政の課題解決につながった		経営戦略課
3	(1) 調査研究・アドバイス	豊田市橋梁長寿命化修繕計画事業推進委員会	豊田市が管理する橋梁の維持管理について、従来の事後的な修繕から計画的な予防保全型の維持管理に転換を図り、橋梁維持管理費用の縮減・平準化を図りつつ、安全性・信頼性を確保する	適切な橋梁の維持管理に寄与した		道路予防保全課
4	(1) 調査研究・アドバイス	水道水質の安全性PR活動	水道水質の安全性を動画・SNS等を活用し、市民に周知する	学生の立場から、市民周知に対する意見・提案をしてもらい、今後のPR活動へのヒントを得た。	○	上水運用センター
5	(1) 調査研究・アドバイス	水道水中のハロ酢酸低減対策	消毒副生成物低減対策のための学術的視点からの意見提供	有識者の立場から意見をしてもらい、今後の調査方針の参考とした。	○	上水運用センター

【報告書】令和3年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
6	(1) 調査研究・アドバイス	溶融スラグのコンクリートへの有効利用に関する研究	渡刈クリーンセンターのごみ焼却時に発生する溶融スラグをコンクリートの材料の一部として有効利用するための調査研究	溶融スラグの有効利用方法の拡大		清掃施設課
7	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市奨学生審査委員会	豊田市奨学生の選考審査	・教育関係者としての知見を奨学生選考に活用		教育政策課
8	(2) 附属機関委員・講師の派遣	景観アドバイザー	景観に調和したデザイン等の相談、景観届出に関する助言指導など	景観計画の運用・推進ができた。		建築相談課
9	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたイノベーションセンター事業	ものづくり中小企業を対象とした人材育成事業、技術相談の実施	学識経験者として専門的見地からの意見を得ることができた。		次世代産業課
10	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたイノベーション推進協議会	とよたイノベーションセンター事業について意見交換を行い、今後の施策展開に反映するための会議	専門的知見をとよたイノベーションセンターの施策に反映できる		次世代産業課
11	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたイノベーションセンター事業	ものづくり中小企業を対象とした人材育成事業、技術相談の実施	学識経験者として専門的見地からの意見を得ることができた。		次世代産業課

【報告書】令和3年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
12	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市上下水道事業審議会	上下水道事業に関する必要な調査及び研究	大学の知見を審議会に反映		経営管理課
13	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市都市計画審議会	都市計画審議会の委員として各専門分野の視点からの助言等を行い、都市計画案の是非を判断する。	公正かつ専門的な第3者の意見を踏まえて都市計画決定を行うことができた。		都市計画課
14	(2) 附属機関委員・講師の派遣	とよたサイエンスクラブI	中学生を対象に、実験やものづくりをしながら、科学や産業技術について学ぶ全6回の講座	学識経験者から科学・ものづくりの基礎的な知識や実験を学ぶことができた		市民活躍支援課
15	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市公共交通会議委員	豊田市公共交通に関する協議等	専門的な知見から施策への提案や意見をいただくことができた		交通政策課
16	(2) 附属機関委員・講師の派遣	交通需要マネジメント関連施策	エコ交通の啓発を目的とした新高校生用ツールおよび転入者用ツールの共同制作	<ul style="list-style-type: none"> ・学生の柔軟な発想を活かし、公共交通をより身近に感じてもらえるようなツールを作成できる。 ・学生に実地体験の場を提供することで研究内容が深まる。 	○	交通政策課

【報告書】令和3年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
17	(2) 附属機関委員・講師の派遣	講座の実施	図書館の資料（英文多読資料）を活用した講座の実施（予定）	講座を実施することにより図書館の利用を促進し、講座に関連した図書資料を活用させることができた。		図書館管理課
18	(2) 附属機関委員・講師の派遣	藤岡地域核地区都市再生整備計画事業 最終年度事業評価 第三者評価委員会	藤岡地域核地区都市再生整備計画事業の事業効果及び今後の方向性について審議する。	藤岡地域核地区都市再生整備計画事業の事業効果及び今後の方向性について検討できた		藤岡支所
19	(2) 附属機関委員・講師の派遣	豊田市産業振興委員会	産業振興及び産業支援に関する審議	専門的な知見を本市の施策に反映できた		産業労働課
20	(3) まちづくり・地域づくりと研究の連携	私立運営費補助金申請に係るプラットフォーム（PF）形成	PFの中長期計画に基づく各取組の実施	PF内の相互協力や共同による取組が進んだ		経営戦略課
21	(5) 教育カリキュラム（授業）	次世代を担う地元学生への意識啓発プロジェクト	豊田工業高等専門学校の学生を対象にした上下水道に関する授業の実施	上下水道事業への理解度が深まった。		(上下水)企画課
22	(6) 公開講座の実施	高等教育機関公開講座	県内高等教育機関との共催による市民公開講座の開催	市民の方に専門的な講座を気軽に受講できる環境を提供できた。		市民活躍支援課

【報告書】令和3年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
23	(7) 学生の活動場所提供的	子どもの学習・生活支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	・チラシを見てボランティア応募をしてくれた学生が増えた。実人数：4人		福祉総合相談課
24	(7) 学生の活動場所提供的	子ども食堂支援事業	将来、教師を目指す学生又は地域社会、子どもの健全育成に貢献したい学生に対して、活動の場を提供する。	・チラシを見てボランティア応募をしてくれた学生が増えた。ボランティア参加者数：実人数8人		福祉総合相談課
25	(7) 学生の活動場所提供的	子ども会議	市内小中高校生が市の施策に対して調査・研究を行い、まちづくりに関する提案を行う	大学生がより子どもに近い視点で話し合いをサポートし、子どもの意見が引き出された。		次世代育成課
26	(7) 学生の活動場所提供的	青少年センター 大学生連携事業	ゼミや卒論により製作した作品を青少年センター1階ロビーに一定期間展示	・学生の作品を多くの来場者に周知できた。 ・青少年センターの賑わい創出に寄与した。		次世代育成課
27	(7) 学生の活動場所提供的	とよたものづくりフェスタ（わくわくワールド）	ものづくり体験型イベント	市民の方に専門的な講座を気軽に受講できる環境を提供できた。		市民活躍支援課

【報告書】令和3年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
28	(7) 学生の活動場所提供	ハイブリッド型企業研究イベント	はたらく人がイキイキ輝く事業所表彰を受賞した企業と大学生のマッチングイベント	イベントへの集客につながった		産業労働課
29	その他	学生へのワクチン接種奨励の案内	新型コロナウイルスのワクチン接種奨励の学生への案内	若い人へのワクチン接種率の向上に寄与した	○	経営戦略課
30	その他	学生等へのワクチン接種奨励の案内	新型コロナウイルスのワクチン3回目接種奨励の学生への案内	若い人へのワクチン接種率の向上に寄与した	○	経営戦略課
31	その他	定住促進プロモーション	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援制度等の情報発信	豊田市への定住を促進するため、市の魅力や支援・制度等の情報発信することができた。		定住促進課
32	その他	学生によるまちづくり提案	学生の活動、視点を活かして、魅力あるまちづくりを進めるための提案	全4チームが参加。 作成したものを青少年センターに展示し、青少年センターの賑わいにも寄与した。		次世代育成課
33	その他	青少年センターとよた若者応援ネット「プラス」	学生の活動拠点として青少年センターの利用促進を図るとともに、メールマガジン等でボランティアや就活情報など様々な情報を配信する	メールマガジンやSNSを通じて、学生に情報を届けることができた。		次世代育成課

【報告書】令和3年度 豊田工業高等専門学校との連携実績

No.	分野	事業名	事業内容	連携の効果	令和3年度 新規事業	所属名
34	その他	青少年センター とよた学生盛り上げ隊	まちづくりをテーマとした学生会議で、他大学の学生間交流を促進するとともに、地域や企業、行政と連携しながら、学生イベント企画運営や地域の課題解決等を行う	学生の知見や意見を活用することができた。		次世代育成課
35	その他	とよたガーデニングフェスタ	とよたガーデニングフェスタへの協力	より多くの来場者を迎えることができた	○	公園緑地つかう課
36	その他	定住促進プロモーション	秋に放送されたアニメ「シキザクラ」の広報	学生にアニメ「シキザクラ」をPRできた。	○	定住促進課